

「彩央会」 定期総会開催

「彩央会」の定期総会を、4月21日(土)北本市文化センターで開催した。今年度も気鋭の新会員25名を迎え、総勢149名とグループの輪を広げた。

来賓挨拶は、いきがい大学伊奈学園 津久井所長、長寿社会開発センター 薬師寺部長、埼玉県自然学習



センター堂本総括責任者で、各氏とも「社会活動こそが知力・体力を元気に保ってくれる」と力説された。第一号議案から第六号議案までの、前年活動・会計報告、今年度役員・会則・活動計画・予算などの案は、原案通り拍手で承認された。

(19期 栗田)

新人25名加入、5期から21期 専科3期の計149名で構成

役員改選：佐野会長は続投 新役員数 22名

2012年(H24年)度 事業計画	
行事名	詳細(実績・予定など)
地域ボランティア	北本自然観察公園 7/10, 9/19, 3/15
	三つ又沼ビオトープ 5/8
	高尾宮岡 景観地 6/2, 11/18
健康教室	北本市地域学習センター(インディアカ) 6/8
美術展	文化センター 2F展示室 6/19~24
一芸披露会	文化センター(民話ほか) 6/21
パソコン講習	文化センターIT教室 4/25、5/30、6/26
	7/24、8/25、9/25 など毎月1回開催
ほたる鑑賞会	北本自然観察公園 8/1
広報紙「彩央」発行	A3サイズ・両面カラー印刷 9/3発行
健康教室	鴻巣吹上パークゴルフ場 9/26
ゴルフ大会	吉見ゴルフ場 10/19
歴史探訪ウォーキング	埼玉県防災学習センター 11/1(水)
うどん打ち新年会	北本コミュニティセンター 1/29
文集発行	「彩央のひろば」A4 カラー含み40ページ
花見ハイク歓迎会	北本さくらウォーク&バーベキュー 4/10

2012年(H24年)度「彩央会」会長・副会長				
会長	15期	佐野 吉弘	北本市	
副会長	事務長	19期	栗田 剛	桶川市
	会計	18期	岩佐 正二	桶川市
	社会活動部	18期	金子 博	久喜市
	企画部	専科1期	中村 正武	桶川市

各期の連絡窓口	
担当期	連絡員
1~7期	熊谷 康夫
8~12期	鈴木 康夫
13~14期	佐野 吉弘
15期	間中 芳男
16期	対尾 雅之
17期	外川 澄輝
18期	岩佐 正二
19期	栗田 剛
専科1期	中村 正武
20期	荻野 進
	坂下 恵子
専科2期	新井 久雄
	相澤 諭
21期	三浦 寿久
	菅原 昭夫
専科3期	柳 博



まほろばの郷 (2012/4/10)

「パソコン講習会」 報告と案内

一昨年来の講習会は、好評で今年も月一回で継続しています。定員が20名と少ないため、オーパーもありますが断ることなく運用しています。

講師は、「彩央会」のメンバーが担当し、講義の内容は、インターネットとメールで年に4回は実施。他は、FOM出版の「よくわかるワード2010(応用)」をテキストに準拠しています。レベルは、本人があら

「お花見ウォーキング」 新人歓迎

好天候の4月10日、年間最大行事の新人入会者を歓迎する北本の桜名所を回るウォーキングを実施した。

昨年から、20期実行委員の打ち合わせと下見などきめ細かい準備が盛り上げに功を奏してと会員

「彩央会」の皆さんへ 佐野会長挨拶

今年度の会員数は149名となりました。いきがい大学伊奈学園校友会の中では大きな地域のOB会となりました。発足6年目に入り、今まで私たちは彩央会を地域活動の拠点とするため活動内容の基盤作りに協力し合ってきました。

毎月の役員会のもとみんなで協力し合って、組

半分の70名が参加する盛況となった。

まず、「石戸の蒲サクラ」「北本自然観察公園のしだれサクラ」で、最後に「まほろばの郷」の満開の桜を背景に美味しいバーベキューと飲み物で会話が弾んだ。

食後はホールに移動し新会員の自己紹介、歌声

「ホタル観賞会」 北本自然観察公園

暑い日が続く中、8月1日午後7時から北本自然観察公園で彩央会の夏の恒例行事ホタル観賞会を開催した。夏の夜を家

などを堪能、地域団体では最も元気のある「彩央会」の片鱗を見せた。

(木)行われた一芸披露会での感想は、素晴らしい内容と出演者、そして特別友情出演の日本舞踊など、まさに一流の方々が熱演いただきました。来年からは入場料をとれるだけの価値があると冗談を言った人がいました。これまでのイベントはボランティアでいい汗を流し、美術展で目の保養をさせてもらい、健康教室で普段使わない筋肉をほぐし、一芸披露会ではプロ並みの芸を堪能しました。私たち高齢者はこれから孤独の世界へといやでも進行していきま

族と一緒に楽しもうと、50名余(昨年43名)の方が参加した。

自然学習センター前で記念写真を撮り、熊谷さんからホタルの概要・形態・食性・発光などについて説明を受け、その後薄暮のなかヘイケ螢の生息地まで散策道を歩く。ライトを消して待つこと

めない限り落ちこぼれはなく、通常の講習では教えない、「目からウロコ」のスキル紹介もあります。パソコンは「地域社会への貢献」と「自己啓発」に必要なスキルです。仲間と連れだち気軽に参加ください。開催は、原則、毎月最後の火曜日の午前中です。受講は、一回ごとに300円で駐車

会場は、北本市の「文化センター」で、最新パソコン「セブン」が20台の備付です。

最後に、太極拳の指導者吉橋さんによる太極拳の指導を受けた。あこは引き加減にし、腰と背骨を中心に手足と体、目が共にゆくりと動き、

「彩央会」ホームページの紹介

ホームページ編集が「彩央会」で直接可能となり(2012/5/18以降)、きめ細かい情報の掲載ができます。「お気に入り」に登録し、最新記事を開覧利用ください。検索キーワード： 彩央会 トップページ 該当タイトル： 同上

伊奈学園「彩央会」のホームページへようこそ(桶川以北の卒業生の会で)



準備運動では、まだ、皆様身体は軟らかでした。全員でサーブ練習、こんな大きなボールが手にあたらな、手に穴が開いたのか、はたまた、当たっても飛ばない、「どーなっている」の連続でした。入門の手ほどきを受けた後は、4組のチームに分かれて対抗戦を開始した。皆様真剣で、連勝チームは…全敗チームは…と決まり楽しい時間でした。その後、卓球・バトミ



(専科1 中村)



2012年3月 シドニートライアスロン チャレンジ 佐野会長

十数分、辺りは暗闇となり、徐々にホタルの光が増え始めた。飛び交う光景に、子供たちは楽しく声を張り上げていた。大人たちは、ほのかに優しい光が、辺り一面にまたたく幻想の世界に、しばし引き込まれていた。



年と比較して倍増していた。「来年もぜひ開催して!」という声が聞かれた。ホタルと戯れながら帰路は、木々の途切れから夜空を見上げると、満月が美しく輝き、華を添えてくれた。

(18期 金子)

「地域ボランティア」

「三ツ又沼ビオトープ」

で外来植物退治

5月7日の今年度第二回環境ボランティアに、12名が参加した。今回は、NPOエンハンスネイチャー荒川・江川の皆さんに合流して、ハンノキ広場の外来植物抜き取りを行った。オオバタクサ・セイタ

カアワダチソウはまだ小さいのですぐ抜けたが、在来種のギシギシはゴボウのような根が張っていて、小さい鎌を使って掘り起こした。白い花が咲いているハルジオンや黄色い花のカラシ菜も、抜き取り対象。すぐ近くで、鶯が鳴いていた。抜き取ったものはゴミ袋に入れて搬出。本日の成果の前で記念撮影、そして、木道

「高尾宮岡」で
カナムグラ抜き取り
6月2日、北本市「緑のトラスト保全8号地：高尾宮岡の景観地」で実施した。

緑のトラスト協会の方たちの活動に参加する形で作業を行ったが、伊奈学園18期生の顔も数人見えた。晴天に恵まれて爽やかな風が吹き、作業には最高の日和となった。参加者は18名と多数、その内半数が初参加であった。

一昨年は外来植物のセイタカアワダチソウを、昨年はオオバタクサを抜取ったが、今年の主役はつる性植物の「カナムグラ」。鶯のなき声を間近に聞きながら、皆さんは黙々と抜き取り作業に取組み、順調にすんだ。抜いたクサは一輪車で運び、片付けた。斜面林からな



「彩央会」のボランティア活動で感謝状

平成24年7月8日、北本市文化センターで「北本自然観察公園開設20周年記念フォーラム」が開催されたが、その席で「彩央会」が同公園の環境管理を定期的にを行うボランティア団体（年4回実施）として、公園の指定管理者である埼玉県生態系保護協会から、団体としては初めての感謝状をいただいた。



ア53名にも同様に感謝状が贈呈され、その中に北本の天野健（12期）さんがおられた。

(17期 熊谷)

る里山景観の緑を保全し、微力ながら貴重な植物の生息に寄与した気持ちとなった。

「北本自然観察公園」で

シンジュの伐採

梅雨の晴れ間の7月10日の夏日、北本自然観察公園で環境ボランティアを実施。参加者は佐野会長ほか総勢17名で、特に21期生は6名と大勢の参加があった。

作業は公園入口脇の小道のシンジュ（ニワウルシ）の伐採とカナムグラ・クス（つる）になっている



シンジュの搬出作業

彩央会「美術展」

開催

24年6月19日（火）24日（日）の6日間、北本文化センター2階の展示室で開催した。

絵画、写真、書、陶芸、

彫刻など各ジャンルから36名79点の作品展があり、会場が狭く感じられるようでした。事実めったにしない展示方法ですが壁面に2段で掲示しました。

会員の協力の下に大きなトラブルもなく成功裏に終了し、6日間の来場者

は252名でした。

運営のミス（メールで申し込みを受けて出展者表に一名の登録漏れ、うんと叱られた）もありましたが、次回、美術展のため反省点などを列挙します。

一、全員に対する美術展開催要領の不徹底（メールがない人、開かない人）

二、連絡員からの連絡不徹底

三、会員が通知を受けても詳細を忘れる

四、申込締切日は完全に守られなかった（もっと

などの除去で、暑い中を黙々と作業に励んだ。汗・汗・汗が流れたが、作業は順調に進んだ。抜いた大量の草木は、リヤカーやシートに積んで何度も運び出した。

作業終了後は自然観察会となり、学習センター係員の案内で、森の中の動植物や清流の川底にすむヤゴ・沼の中の植物などを約30分見て回った。

「一芸披露会」

彩央会恒例の「一芸披露会」が、6月21日北本市文化センターで

開催し、民話、フラダンス、民謡、太極拳、ひょっとこ踊り、講談、と多士多才、出演者一同、日頃の成果を存分に発揮、楽しい時を過ごした。

特に今年は、会員のボランティアで接触のあった、震災被害で避難中の「双葉町」の皆さんの友情出演があり、日本舞踊の披露が花をそえた。

一芸披露会 プログラム 2012年6月21日 開催		
No	演 目・出演者	
1	民話「笛吹峠」17期 間中喜久江	
2	民話「嫁と姑」18期 荒井澄子	
3	フラダンス 専科2期 為我井恵美子、堀江伸子、竹前君子、新藤悦子、土屋妙子、岩崎敏夫、富田忠涙そうそう、フキラウ、アロハオエ	
4	民謡 13期 松本紀久夫 鈴の音会（お囃子：大平サタ子、三味線：鷹野智子） 斉太郎節、新相馬節、津軽願人節、伊勢音頭	
5	民話「びっこ狐」 17期 熊谷康夫	
6	ひょっとこ踊り「河内男節」 「仁羽」 専科2期 岩崎敏夫	
7	太極拳「楊名時太極拳、二十四式」 専科1期 吉橋佳子	
8	特別友情出演 出演者紹介 17期 熊谷康夫 「玄海舟歌」新日本舞踊・村井流師範 村井清徳 「芸者ワルツ」新日本舞踊・若幸流家元 若幸紫華	
9	講談「のぼうの城 水攻め」 17期 外川澄輝	

また、現役の22期生のフラダンス応援参加、岩崎さんの「ひょっとこ踊り」の滑稽さに場内は爆笑の渦で盛りあ

がった。第二部ではビールで乾杯、和気あいあいとした楽しい時間を過ごした。

(17期 外川)



も、出展数を増やすため閉め切り以降も依頼）五、何度も何度も題名を変える人がいた（難しい題名が多い）

六、搬入、搬出の時刻が守られない（特に早目に搬出して歯抜け状態で来場者に失礼した）

七、出展リストは希望者のみに渡すのが徹底せず不足して増刷した。

これらの反省点に留意しながら今後の運営をするが、最後の詰めは、一本釣りで作品の量と質を確保することに替わりはないでしょう。それと、出展者の登録漏れミスの再発防止は徹底したい。

(20期 荻野)

小学校の「放課後児童クラブ」を訪問

『放課後児童クラブ（学童保育）』とは、共働き家庭などの小学生が放課後や春・夏・冬休みの日中を過ごす「生活と遊びの場」である。

昨年の夏休み、「彩央会一芸一座」は桶川市「西放課後児童クラブ」と鴻巣市「赤見台第一学童保育室」を訪問し、昔話や紙芝居をしてきて、子どもたちが目を輝かせて聴いてくれた。



24年度は、5月に鴻巣市「あたご学童保育室」の誕生会で「昔話と紙芝居」を披露。夏休みの7月26日には、桶川市「日

ニッセイ財団の表彰

平成24年6月8日、埼玉県知事公館において、上田知事出席のもとに日本生命財団の助成金贈呈式が開催され、17期「民話の会」とはれ」が「生き生きシニア活動顕彰」を受賞した。本年は埼玉県で6団体・30万円（1団体5万円）が贈呈されたが、その中に14期「武州伊奈相撲甚句会」も入っていた。

「どんとはれ」の会員12



新春うどん打ち大会

新春の1月25日「北本コミュニティセンター」に料理教室に燃える31名が参加、奮闘の成果「不揃いのうどん」を肴にビールで新年を祝った。



編集後記

出谷児童クラブ」に、8月には北本市の「南学童保育室・東学童保育室・中丸学童保育室」の3か所を訪問した。

(17期 熊谷)

今回は、紙面をA3と倍に拡大して記事量の増加を図った。初回のため苦労はあったがなんとか発行までこぎ付けた。この程度のことは、やると決めたら強引にアタックし、結果が良ければ全て良しである。

最後に「彩央会」では、会員の日頃の努力で写真データがホームページや個人パソコンに保存されている。この利用で会報「彩央」の内容は充実した。

(16期 対尾)

編集委員

編集長 16期 対尾 雅之

委員 19期 栗田 剛

19期 谷口 信行

19期 渡邊登代子

20期 坂下 恵子

専科2 相澤 諭

専科3 柳 博